



宇津木台 森遊会 実施報告

「第7回定例活動」

No.2013-07

実施日	2013年10月27日(日) 10:00~15:00	天候：晴れ	記録：金森
場所	宇津木台緑地(八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者：10名(男性9、女性1) 後藤、田原、田中、岡田、中野、中村、神宮、平家、吉川、伊東 インストラクター：上田、金森		

実施内容

活動3年目の第七回目。台風後の清々しい一日、間伐作業に必要な道具(大鋸、ヘルメット)が揃い、また上田さんの参加によりインストラクター2名となり安全が確保できるので太い木を伐ってみる。

デモとして30センチ超の檜木を時間短縮のためチェーンソーを使って金森が伐るも狙った方向と少しそれたためかかり木となり全員でロープを引くもびくともしない。その後、処理に30分かかった。緑地は木が密集しており、太い木を伐ることが難しくなっている。処理している間に参加メンバーは上田さん指導のもと15センチ超を3本伐り倒した。今回は、受け口・追い口の基本作業を学んだ。

松茸、おでん、秋刀魚の昼食後は、倒れた杭の補修、虫捕りゾーンを設置、盛り沢山の活動となった。



デモンストレーションとして金森がチェーンソーを使って30センチの檜木を伐ってみる



その後鋸を使って挑戦



受け口、追い口を学ぶ



倒した後は綺麗に片付ける



昼食ができるまで秋の味覚、松茸を焼いて楽しむ



おでんのできあがり



竹を割って秋刀魚用皿づくり



メンバーは秋刀魚を焼くのも手慣れたもので美味しくいただきました



崩れ倒れた椎茸のホダ木を立て直す



水辺の杭を補修する



虫捕り専用のゾーンを杭とロープで設置し看板を下げる



今後は朽ちた丸太などを置いてゆく



間伐と並行してゴミ拾い

連絡事項

- ・怪我、ヒヤリハットはなし。
- ・ボランティア袋は、大4個、小2個を指定された場所に置く。
- ・次回は、11月24日(日)コナラの間伐、リース作りを予定する。